



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月14日

上場会社名 大日精化工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4116 URL <https://www.daicolor.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 弘二
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 最高財務責任者 (氏名) 有江 朋之 TEL 03-3662-1638
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	92,806	1.6	2,487	△60.8	3,216	△54.1	2,432	△54.0
2022年3月期第3四半期	91,319	—	6,343	127.6	7,008	101.7	5,286	51.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 7,372百万円 (16.9%) 2022年3月期第3四半期 6,308百万円 (29.7%)

(注) 2022年3月期第1四半期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しており、上記の連結経営成績は、当該会計基準等を適用した後の金額となっております。このため、2022年3月期第3四半期における「売上高」の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	131.58	—
2022年3月期第3四半期	286.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	202,164	116,330	56.4
2022年3月期	196,709	110,487	55.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 113,924百万円 2022年3月期 108,447百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2023年3月期	—	40.00	—		
2023年3月期（予想）				40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	121,000	△0.8	2,400	△67.8	3,100	△62.7	3,100	△49.7	167.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	18,613,110株	2022年3月期	18,613,110株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	122,030株	2022年3月期	133,494株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	18,487,247株	2022年3月期3Q	18,477,612株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たったの注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	9
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、新型コロナウイルス感染症による行動制限緩和により経済活動が活発化する一方、資源価格の高止まり、インフレに起因する世界経済の鈍化など景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような経済環境のもとで、当第3四半期連結累計期間の売上高は、自動車生産低迷、液晶パネル生産在庫調整の影響により輸送業界向け及び情報・電子業界向けの顔料・着色剤・樹脂が低調に推移しました。一方、販売価格の見直しを進めたこと並びに円安による海外子会社の円換算後売上高が増加した結果、928億6百万円（前年同期比1.6%増）と増収になりました。一方、営業利益は、販売価格の見直しを進めましたが、販売数量の減少により、24億8千7百万円（同60.8%減）、経常利益は32億1千6百万円（同54.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、24億3千2百万円（同54.0%減）と減益になりました。

次に報告セグメントの業績についてご報告します。

(カラー&ファンクショナル プロダクト)

当事業は、顔料、繊維用着色剤、プラスチック用着色剤、コンパウンド、顔料分散体、機能性材料の製造・販売を行っております。

情報電子業界向けの顔料及び顔料分散体の売上高は、オフィス事務機器用途は回復が続きましたが、ディスプレイ用途は、液晶パネルの在庫調整及び巣ごもり需要の減少により低調となりました。家電OA機器及び車両業界向けのコンパウンド・着色剤の売上高は、国内は半導体不足等による自動車生産低迷により低調となりましたが、海外は、中国華南地区・東南アジアなどが堅調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、512億2千8百万円（同2.7%減）と減収になり、営業利益は20億7千8百万円（同48.7%減）と減益になりました。

(ポリマー&コーティング マテリアル)

当事業は、UV・EBコート剤、ウレタン樹脂、天然物由来高分子の製造・販売を行っております。

ウレタン樹脂の売上高は、自動車生産低迷の影響により車両業界向けを始めとして全般的に低調に推移しました。情報電子業界向けのコーティング剤は、ディスプレイ用途が、液晶パネルの在庫調整及び巣ごもり需要の減少により低調となりました。

これらの結果、当セグメントの売上高は、179億7千3百万円（同2.1%増）と増収になりましたが、営業利益は14億6千3百万円（同45.3%減）と減益になりました。

(グラフィック&プリンティング マテリアル)

当事業は、グラビアインキ、オフセットインキの製造・販売を行っております。

包装業界向けのグラビアインキは、国内は飲料ラベル用途等が堅調に推移しました。海外は、インドネシア子会社でロックダウンからの回復により増収となりました。オフセットインキは、需要減少により低調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの売上高は235億4千8百万円（同12.0%増）と増収になりましたが、原材料価格高止まり及び新工場移転費用の計上により、10億7千4百万円の営業損失（前年同期は4億7百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は2,021億6千4百万円となり、前連結会計年度末と比べ54億5千4百万円増加しました。これは主に「受取手形及び売掛金」及び「棚卸資産」が増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は858億3千4百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億8千8百万円減少しました。これは主に「未払法人税等」が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,163億3千万円となり、前連結会計年度末と比べ58億4千3百万円増加しました。これは主に「為替換算調整勘定」が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績及び今後の見通しを踏まえ、2022年11月10日に公表いたしました通期連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2023年2月14日）に開示いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,346	22,384
受取手形及び売掛金	51,539	55,261
棚卸資産	31,714	36,556
その他	1,823	2,536
貸倒引当金	△80	△89
流動資産合計	111,343	116,649
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,452	22,117
土地	14,013	13,876
その他(純額)	16,882	16,721
有形固定資産合計	52,348	52,715
無形固定資産		
その他	1,911	1,528
無形固定資産合計	1,911	1,528
投資その他の資産		
投資有価証券	18,568	18,513
退職給付に係る資産	9,414	9,722
その他	3,144	3,052
貸倒引当金	△21	△17
投資その他の資産合計	31,106	31,271
固定資産合計	85,366	85,515
資産合計	196,709	202,164
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,939	32,771
短期借入金	11,460	12,597
1年内返済予定の長期借入金	6,918	6,046
未払法人税等	1,495	441
賞与引当金	2,047	1,108
関係会社整理損失引当金	8	—
環境対策引当金	31	13
その他	5,551	5,846
流動負債合計	59,452	58,827
固定負債		
長期借入金	13,882	13,369
環境対策引当金	2,981	2,970
退職給付に係る負債	8,281	8,518
その他	1,624	2,148
固定負債合計	26,769	27,006
負債合計	86,222	85,834

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,039	10,039
資本剰余金	9,773	9,768
利益剰余金	81,265	82,216
自己株式	△315	△287
株主資本合計	100,763	101,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,435	6,337
為替換算調整勘定	592	5,160
退職給付に係る調整累計額	656	688
その他の包括利益累計額合計	7,684	12,186
非支配株主持分	2,039	2,406
純資産合計	110,487	116,330
負債純資産合計	196,709	202,164

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	91,319	92,806
売上原価	71,387	76,205
売上総利益	19,932	16,601
販売費及び一般管理費	13,588	14,114
営業利益	6,343	2,487
営業外収益		
受取利息	64	99
受取配当金	322	380
持分法による投資利益	123	—
為替差益	3	138
その他	512	500
営業外収益合計	1,027	1,119
営業外費用		
支払利息	263	215
持分法による投資損失	—	22
その他	98	152
営業外費用合計	362	389
経常利益	7,008	3,216
特別利益		
固定資産売却益	31	45
投資有価証券売却益	216	542
その他	3	—
特別利益合計	251	588
特別損失		
固定資産除却損	103	94
投資有価証券評価損	—	10
新型コロナウイルス感染症による損失	—	115
その他	21	12
特別損失合計	124	232
税金等調整前四半期純利益	7,135	3,573
法人税、住民税及び事業税	1,745	421
法人税等調整額	△50	639
法人税等合計	1,695	1,061
四半期純利益	5,440	2,511
非支配株主に帰属する四半期純利益	153	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,286	2,432

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	5,440	2,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△969	△98
為替換算調整勘定	1,546	4,729
退職給付に係る調整額	200	31
持分法適用会社に対する持分相当額	91	196
その他の包括利益合計	868	4,860
四半期包括利益	6,308	7,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,035	6,935
非支配株主に係る四半期包括利益	273	436

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	52,631	17,604	21,020	91,256	62	91,319
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	101	280	—	382	(382)	—
計	52,733	17,885	21,020	91,639	(320)	91,319
セグメント利益 (営業利益) (△損失)	4,049	2,673	△407	6,314	28	6,343

(注) 「その他」区分は、調整額及び報告セグメントに含まれない事業であり、当社グループ会社等への不動産管理などの役務提供を営む会社を含んでおります。

2. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

<地域別><契約別>

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
日本	37,810	12,885	16,308	67,004	62	67,066
アジア	11,437	2,713	4,400	18,552	—	18,552
その他	3,383	2,005	312	5,700	—	5,700
計	52,631	17,604	21,020	91,256	62	91,319
顧客との契約から 生じる収益	52,631	17,604	21,020	91,256	36	91,293
その他の収益	—	—	—	—	26	26
外部顧客への売上高	52,631	17,604	21,020	91,256	62	91,319

<有償受給取引による売上高への影響額>

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
外部顧客への売上高（総額）	86,365	17,652	21,024	125,043	62	125,105
有償受給取引による 売上相殺額	△33,734	△48	△4	△33,786	—	△33,786
外部顧客への売上高（純額）	52,631	17,604	21,020	91,256	62	91,319

II 当第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	51,228	17,973	23,548	92,749	56	92,806
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	112	353	—	466	(466)	—
計	51,341	18,327	23,548	93,216	(409)	92,806
セグメント利益 (営業利益) (△損失)	2,078	1,463	△1,074	2,466	20	2,487

(注) 「その他」区分は、調整額及び報告セグメントに含まれない事業であり、当社グループ会社等への不動産管理などの役務提供を営む会社を含んでおります。

2. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

<地域別><契約別>

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
日本	36,824	12,969	17,348	67,141	56	67,198
アジア	11,350	2,746	5,741	19,838	—	19,838
その他	3,053	2,257	458	5,769	—	5,769
計	51,228	17,973	23,548	92,749	56	92,806
顧客との契約から 生じる収益	51,228	17,973	23,548	92,749	32	92,782
その他の収益	—	—	—	—	24	24
外部顧客への売上高	51,228	17,973	23,548	92,749	56	92,806

<有償受給取引による売上高への影響額>

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	四半期連結 損益計算書 計上額
	カラー& ファンクショナル プロダクト	ポリマー& コーティング マテリアル	グラフィック& プリンティング マテリアル	計		
外部顧客への売上高（総額）	87,150	18,018	23,552	128,721	56	128,778
有償受給取引による 売上相殺額	△35,922	△45	△3	△35,971	—	△35,971
外部顧客への売上高（純額）	51,228	17,973	23,548	92,749	56	92,806

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報）」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

(投資有価証券の売却)

当社及び当社連結子会社は、保有資産の効率化及び財務体質の強化を図るため、保有する投資有価証券の一部（上場株式2銘柄）を2023年1月23日から25日にかけて売却いたしました。これに伴い、2023年3月期第4四半期連結会計期間において投資有価証券売却益911百万円を特別利益として計上いたします。